



島田の自慢

1
オンリー

ONE 文化のまち「島田」のオンリーワン

江戸時代、大井川の水位が増し「川止め」になると、庶民から大名、公家に至るまで両岸に何日も足止めされ、そこに滞在した文人・歌人による豊かな「川止め文化」がもたらされました。そんな土地柄でしょうか、今もユニークな商品や取り組み、多彩な文化が誕生しています。

The uniqueness of the cultural city Shimada

In the Edo period (1603–1868), ferry service was suspended when the water level of the Oi River rose, a rule known as Kawadome. Everyone from commoners to daimyo (feudal lords) and courtiers were stopped for a few days on both banks of the river, and this gave rise to a rich community of authors and poets who were stranded there. Perhaps due to that local character, Shimada is still creating unique products, initiatives, and diverse culture, even today.

文化城市「島田」のOnly One

在江戸時代、毎年由于大井川水位上涨而“禁渡”时、平民百姓、大名と朝廷官员都会被堵在河边、一等就是几天。在此逗留的文人墨客因此创造出了丰富多彩的“禁渡文化”。也许是因这种地域特征和习俗吧，至今岛田市还诞生着很多独特的商品、活动和丰富多彩的文化。

문화의 도시 '시마다' 만의 매력

에도시대, 오이가와 강의 수위가 높아져 '기와도메(강 건너기 금지)'가 되자, 서민에서 다이묘, 귀족에 이르기까지 강 양쪽 기슭에 며칠 동안 밭이 둑에 그곳에 머물렀던 문인, 시인들에 의해 풍부한 '기와도메 문학'가 탄생하였습니다. 이러한 지방색 때문일까요? 지금도 독특한 상품과 활동, 다양한 문학가 탄생하고 있습니다.



「悪口コンテスト」

お稲荷様に、言えない思いを打ち明け、ご利益で縁を深めるイベントです。

「蓬萊橋」

世界一の木造歩道橋

牧之原開墾者たちの共同出資で、農業用の橋として架けられました。現在は歩行者と自転車だけが通れる貢取橋。全長897.4m、「世界一長い木造歩道橋」としてギネス認定されています。



蓬萊橋お休み処兼物産販売所
「蓬萊橋897.4(やくなし)茶屋」

2018年3月には蓬萊橋の左岸に、茶屋や番小屋などを整備しました。



「広報しまだ」

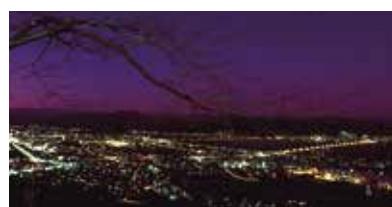
全国広報コンクール内閣総理大臣賞等を受賞。市政や子育て情報はもちろん、読み応えのある特集が好評です。



「女性議会」

女性の意見を市政に

日本初の女性の投票権行使にちなみ毎年7月30日に開催しています。



「牧之原公園」

2015年7月27日

日本夜景遺産認定

夕焼け前のブルーモーメントの時間帯がおすすめです。



「ご当地のユニークなサイダー」

ユニーク飲料の開発で注目を集める飲料メーカーがあります。

島田の逸品

愛される逸品を
島田から
世界へ発信!

「島田の逸品」とは

島田市の魅力を日本、世界に発信するために産品を募集し、選考のうえ15品を認定しました。以下5項目の基準を満たすことが条件であり、島田市の魅力を高め、認知度を向上していくシンボルとなる存在です。

- 1.島田市の歴史、文化、伝統、自然が表現されている。
- 2.島田市の認知度を向上させることができる。
- 3.同種商品において他と異なる特長を有している。
- 4.おもてなしの心が感じられる商品である。
- 5.商品の開発、又は販売にストーリー性がある。



若竹「鬼乙女」特別純米酒



KANES GREEN TEA
息吹



大人のご褒美
甘酒生チョコ



お茶羊羹



嶋田漬け



木こりの積木ランド